

2023年12月22日

天龍製鋸株式会社

## 天龍タイが「アマタ最優秀廃棄物管理賞 2023」にて プラチナレベルを受賞

天龍製鋸株式会社（本社：静岡県袋井市、代表取締役：大石高彰）の連結子会社である TENRYU SAW (THAILAND) Co., Ltd.（本社：タイ王国ラヨン県、社長：鈴木南海男、以下「天龍タイ」という）は、所在地であるタイ王国のアマタ工業団地※で実施された「アマタ最優秀廃棄物管理賞 2023/AMATA Best Waste Management Awards 2023（以下「本賞」という）」において「プラチナレベル」を受賞いたしました。

本賞は、3R原則（リデュース・リユース・リサイクル）と埋立廃棄物の削減、その他廃棄物を適切で効果的に管理している企業をプラチナ、ゴールド、シルバーの3つの認定レベルで表彰しており、アマタ工業団地として産業廃棄物への意識を高め、効果的な管理を奨励することを目的としています。

2023年3月から11月までの期間で、監査員が各廃棄物に対する管理状況の点数を付け、表彰企業が選定されます。アマタ工業団地には、1,200以上の企業があり、2023年は、本活動に参加した企業の中から各賞合わせて94社が受賞しました。

昨年、天龍タイはゴールドレベルでの受賞でしたが、埋立廃棄物のさらなる削減、近隣地域への社会貢献活動が評価され、この度最高ランクのプラチナレベルの受賞に至りました。

天龍製鋸グループは今後も適切な廃棄物管理に努め、環境保全活動および持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



※ アマタ工業団地とは、アマタシティ・ラヨン、アマタシティ・チョンブリの2つの地域から成り、1,200以上の企業が進出する工業団地のことです。天龍タイは2012年よりアマタシティ・ラヨン工業団地に工場を構えています。

以上

このリリースに関するお問い合わせは  
天龍製鋸（株） 海外統括部まで  
TEL. 0538-23-6111